

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	16	枝番	4
評価担当課	総務部防災・法制・訟務担当		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	防災訓練の実施		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	主要施策	4	防災対策の充実
	基本事業	1	地域防災計画の推進
	実施計画事業	2	防災意識の高揚

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	名寄市地域防災計画に基づく防災訓練の継続的な実施により市民の防災意識を高め減災を図る。		
対象(何を又は誰を)	関係機関及び市民		
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	防災訓練を毎年行うことにより防災意識の高揚を図る。		
意図(どのような成果を期待しているか)	市の地域並びに市民の生命、身体及び財産を守ることができる。		
事業実施主体	名寄市		
事業実施方法	<input checked="" type="radio"/> 直営 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 補助等 <input type="radio"/> 請負                    その他( )		
事業実施期間	始期	H18 年度	終期設定                    有 (終期 年度) <input checked="" type="radio"/> 無
根拠法令・条例等	災害対策基本法		

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

活動指標	指標名及び内容	単位		H22	H23	H24	H25見込	目標年度 (年度)
				目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	1 防災訓練の実施予定日数	日	目標	1	1	1	1	
			実績	1	2	1	1	
	2	目標						
		実績						
成果指標	1 防災訓練の実施件数	件	目標	1	1	1	1	
			実績	1	2	1	—	
	2	目標						
		実績						

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳
事業費	25	37	25	64	防災訓練に係る費用 25
国道支出金					
地方債					
その他					
一般財源	25	37	25	64	
人件費	980	668	663	663	
平均給与額	9,800	6,683	6,629	6,629	
担当職員数	0.10	0.10	0.10	0.10	
総事業費	1,005	705	688	727	
対前年比(%)	61	70	98	106	コストの算出方法
事業コスト	活動指標1				
	活動指標2				
	活動指標3				

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	平成22年7月豪雨災害及び土砂災害警戒区域の指定による訓練の見直し
改善点	指摘事項 有 ( 積雪寒冷時の停電を想定した訓練の導入 ) 無

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 4 市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？	a	名寄地域防災計画に規定し毎年行っている。
有効性 4 目的を達成するための方法として有効か？	a	同上
効率性 4 経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？	a	訓練は、各関係機関も協力していただき最低限の費用で行っている。
公平性 4 受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？	a	事業の趣旨から受益者負担はなし。
達成度 4 活動指標、成果指標の達成度は？	a	防災訓練については、毎年行っている。

5 1次評価

評価結果	理由	
A	名寄地域防災計画により実施しており、豪雨災害による教訓及び土砂災害警戒区域指定から実効性の高い訓練へと見直したため	
A:現状のまま継続 B:進め方を改善 C:規模・内容を見直し D:抜本的な見直し(廃止・縮小)	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	一次評価のとおり

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	毎年課題を明確にしなが、災害を想定した訓練を実施しており、今後もより実効性の高い訓練により防災力向上に努めていく。